



日本学術会議主催公開講演会

生殖補助医療のいまー社会的合意を求めてー

趣 旨

生殖補助医療の在り方や生殖補助医療で生まれた子供の法律上の扱いについては、これまでも多くの議論がされていますが、最近では、明確な方向付けをするべきという声が高まっていると指摘されています。日本学術会議は、こうした状況の中、代理懐胎を中心に生殖補助医療をめぐる様々な問題について、生殖補助医療の在り方検討委員会で審議を行っています。

本講演会は、委員会で行ってきた検討の状況を広く説明するとともに、参加者の方々と議論を委員会における審議に反映することを目的としています。

後 援 法務省、厚生労働省、日本弁護士連合会、日本医師会、日本産婦人科医会、日本医事法学会、
日本生命倫理学会、日本産科婦人科学会、日本小児科学会、日本小児外科学会、日本医歯薬アカデミー

平成20年1月31日（木）13:00～18:00 日本学術会議講堂

委員会報告 鴨下 重彦（東京大学名誉教授）

講演1「医療面からみた生殖補助医療」青野 敏博（徳島大学学長）

講演2「法制面からみた生殖補助医療」大村 敦志（東京大学法学部教授）

総括・閉会挨拶 町野 朔（上智大学法学研究科教授）

パネルディスカッション「生殖補助医療はどうあるべきか」

I（医療・生命科学等の視点から）

コーディネータ 五十嵐 隆（東京大学大学院医学系研究科教授）
米本 昌平（東京大学先端科学技術研究センター特任教授）

パネリスト 久具 宏司（東京大学大学院医学系研究科講師）
水田 祥代（九州大学病院病院長・教授）
室伏 きみ子（お茶の水女子大学理学部教授）
吉村 泰典（慶應義塾大学医学部産婦人科教授）

II（人文社会科学等の視点から）

コーディネータ 水野 紀子（東北大学大学院法学研究科教授）
米本 昌平（東京大学先端科学技術研究センター特任教授）
パネリスト 加藤 尚武（東京大学大学院医学系研究科特任教授）
櫻田 嘉章（京都大学大学院法学研究科教授）
辻村 みよ子（東北大学大学院法学研究科教授）
西 希代子（上智大学法学部准教授）

申込方法：E-mail、FAX 又ははがきにて、講演会名、氏名（ふりがな）及び

連絡先（E-mail アドレス、FAX 番号又は電話番号）をご記入の上、公開講演会担当宛にお申し込みください。

* 定員（250名）となり次第、締め切りとさせていただきます。

締め切り以降にお申込があった方にのみ、その旨ご連絡を申し上げますので、ご了承ください。

なお、定員に達しない場合は、当日も受付を行いますので、直接事務局へお問い合わせください。

お問い合わせ先：

日本学術会議事務局企画課公開講演会担当

〒106-8555 東京都港区六本木 7-22-34

TEL: 03-3403-6295 FAX: 03-3403-6224

E-mail: sympo@scj.go.jp

URL: <http://www.scj.go.jp>